



車輪梅

<鹿島中学校 学校だより>

【令和3年7月号】

例年より早い梅雨明けとなりました。

《令和3年度重点目標》『品格を磨き 見通しをもって 粘り強く 共に高め合おう』

1学期終了 無事故で有意義な夏休みを

昨年度の今頃、一斉休校あけの学校生活は何もかもが手探り状態でしたが、今年度は、昨年度の経験を生かし、生徒会や各分野のリーダーが中心となり「感染症対策と行事や大会等の両立」そして「誰もが居心地のよい学校づくり」に向けて積極的な取組をすすめています。

本日、1学期を終了し、明日からは夏休みに入ります。自分が決めた目標に向けて計画的な生活を送り2学期のスタートの時に「充実した夏休みだった。」と胸を張れるよう、無事故で有意義に過ごしてください。

福島県中学校体育大会（陸上7月5～7日・総合7月15～17日）

特設陸上、女子バスケットボール、男子ソフトテニス、男女バドミントン、男女卓球、剣道（男女）、特設水泳の各部の選手達は、地区の代表として日頃の練習の成果を発揮しました。水泳競技では、男子200m自由形1位・男子100m自由形3位、女子200mバタフライ2位に輝き、東北大会への出場権を獲得しました。



福島県吹奏楽コンクール相双支部大会（7月11日）

福島県吹奏楽コンクール相双支部大会が南相馬市文化会館「ゆめはっと」で開催され、中学校小編成の部に出場した本校吹奏楽部は、「Have a Good Flight!」（作曲 三浦秀秋）を演奏し、金賞をいただきました。今年度は無観客での開催となり、演奏を聞いていただくことができず大変残念でしたが、部員の心が一つになった素晴らしい演奏でした。



部活動引継式（7月19日）

今年度、中体連や吹奏楽コンクールは2年ぶりに再開されました。しかし、新型コロナウイルス感染拡大防止のため無観客での開催となり、本番に臨む先輩を応援することが叶わなかった部もありました。そこで、各部活動では「部活動引継式」を実施し、1・2年生が先輩への感謝の気持ちや今後の活動への意気込みを伝え、3年生がこれまでの経験をもとに思いのこもったアドバイスやメッセージを送りました。引継式を機に、1・2年生は新しいチームづくりへ、3年生は受験へと気持ちと行動を切りかえていってほしいと思います。



自己の可能性を拓げるために 「相手の立場に立って物事を考える」

<第1学期終業式 校長式辞より抜粋>

今後、さらに自己の可能性を拓げ力を発揮していくには、学校が居心地の良い環境であり続けることが必要です。そこで、「相手の立場に立って物事を考えること」の大切さについてあらためて考えたいと思います。相手の立場に立って考えるとは、「自分はこう考えるけれど、相手はどう受け止めるかな?」、「自分はよいと思っているけれど相手は嫌がっていないかな?」…などを予測しながら行動することです。皆さんは、友達と会話をしたり活動したりするとき、相手の「都合」や「好き嫌い」を考えたり、自分の言動が相手を傷つけていないかどうかを考えたりしていますか?

相手への配慮が必要な場面は、何気ない会話や活動の中にたくさんあります。例えば、友達に「この問題どうやって解くの?」と聞いた時、「分かるわけじゃないじゃない。私に聞かないでよ!」とか、「なぜ、そんな問題も解けないの?」と言われるたら、カチンときませんか?でも、「自分もよく分からないから、一緒に先生に聞きに行こうか?」とか「なんとか自分は分かったけど、ここところが難しかったよ。」と言ってくればほっとすると思います。このように、普段の会話の中でも、相手の気持ちを大切にしなければならぬ場面はたくさんあります。皆さんには、相手の立場を考えた言動ができるようになってほしいと思います。そのためには、まず、「自分がされて嫌なことは絶対にしない」ということを常に心がけて生活してほしいと思います。